

「包括歯科臨床を考える」

欠損補綴32年間の変遷と現在



「包括歯科臨床」(Comprehensive Dentistry)という言葉が最初に耳にしたのはいつ頃であっただろうか？おそらく、今から32～33年前歯学部を卒業して間もない頃、ロスアンジェルス南カリフォルニア大学にて我が恩師の一人である、故DR. Raymond L. Kimから聞いたのが最初であったように記憶している。当時から米国における歯科臨床は専門医性が発達しており、我が恩師Kim先生も補綴専門医の一人であったが、ちぐはぐな専門医の連携はかえって治療結果の不備をも招きかねないといったことから、患者さんをトータルにサポートして的確な専門医の連携の必要性を訴えられ、当時、専門医制の発達していない我が国の現状を見て、総合的な質の高い歯科臨床の理解と実践を若かりし私に助言されたように思う。

その後約32年間そのアドバイスに基づき日常臨床を行ってきたつもりであるが、この間、歯科臨床は個々の分野において目まぐるしい進歩と発展をし、私もそれら多くを臨床にとりいれてきたが、治療させていただいた患者さんの長期予後を見る度に思うことは、総合的な判断に基づくバランスのとれた治療の重要性であろう。

そこで、今回は「包括歯科臨床を考える」(欠損補綴32年間の変遷と現在)というテーマで、一開業医としての、私の臨床約32年間の振り返り、それぞれの年代における治療と経過から得た経験と考察に関し、述べさせていただきたいと思う。

東京都港区 寺西歯科医院 寺西邦彦

寺西邦彦 先生

略歴

- 1954年 東京都に生まれる。
- 1967年 私立武蔵中学入学
- 1973年 私立武蔵高校卒業
- 1973年 日本大学歯学部入学
- 1979年 日本大学歯学部卒業
- 1980年 阿部晴彦先生に師事、東京歯科研究会にて阿部晴彦総義歯セミナーのインストラクター(1981年～1987年)
- 1982年 南カリフォルニア大学歯学部 南カリフォルニア大学歯学部C.E. Program (Special curriculum in Prosthodontics & Periodontics) に留学
Dr. Bernard Levin, Dr. Max B.Sosin, Dr. Raymond L.Kimらに師事
Dr. Bernard Levin, Dr. Max B.Sosin, Dr. Raymond L.Kimらに師事
- 1983年 東京都港区赤坂に開業、現在に至る
- 1994年～2001年 ノーベル・バイオケア・ジャパン認定インストラクター
ブローネマルク・システム・インプラント Step By Stepコース主催
- 2002年～O.S.I.東京インプラントセミナー主催
Astra Tech インプラント認定インストラクター



主な著書：「総義歯に強くなる本」、「ビジュアルセミナー臨床咬合学入門」、「ビジュアルセミナー臨床総義歯学入門」(クインテッセンス出版)
「臨床歯周補綴Ⅱ マニュアル&クリニック」(第一歯科出版)「臨床歯周補綴Ⅲ」(第一歯科出版)「無歯顎補綴に強くなる本 上下」(クインテッセンス出版)「アストラテックインプラントのすべて」(クインテッセンス出版) その他文献多数

日本顎咬合学会会員(指導医)、S.J.C.D.International常任理事スタディーグループ赤坂会顧問、Academy of Osseointegration正会員、OSI東京主幹、日本補綴歯科学会、日本歯周病学会、日本矯正歯科学会会員、The World Academy of Ultrasonic Piezoelectric Bone Surgery Chairman fellowship Committee

講師：寺西邦彦 先生

日時：2016年3月20日(日)09:30～16:00

会場：熊本県歯科医師会館ホール

熊本市中央区坪井2丁目4-15
096-343-8020

費用：歯科医師8,000円/その他5,000円
(熊本及び各地のSJCD会員は5,000円/3,000円)

申込：熊本S.J.C.D.事務局

熊本市東区小峯1丁目1-95
096-331-0567(fax331-0577)
taka@ourdent.com

定員：100名 ご入金順。お振込をもって申込とさせていただきます

オフィス名	区分	DR	他	前日懇親会	連絡先	合計
	会員				代表者名	円
	一般	人	人	人参加 会員限定	〒 住所 電話 fax e-mail	振込先 肥後銀行佐土原支店 普通145126 熊本SJCD事務局 粟津貴昭

FAX 096-331-0577 できるだけお早めにお申し込みください